

志民連いちのみやの諸事業

志民連いちのみやは1993年から活動を開始し1998年から活動を本格化。2005年にNPO法人化しました。

いつまでも知らんぷりを続ける「死民」でなく
文句ばかりを言うが何も動かない「私民」でなく
地域へ自己責任で能動的に働きかけていく「志民」へ
愛知県一宮市に軸足を置き、志民性と地域アイデンティティを育てる活動をしています。

コミュニティ事業

集合コミュニティ施設の運営と、地域オリジナル商品の研究開発運営をしています

三八屋（旧）

2001年～2009年

◆4坪空間を画廊、居酒屋など日替わり店主がシェアして起業・活動 ◆3と8の日はまちづくりセンター・カフェ「三八屋」◆常時利用可能な市民スペース



com-café三八屋

2010年～現在

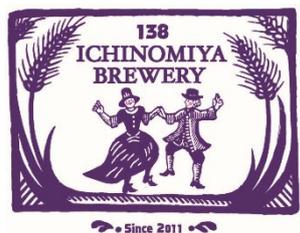
◆旧「三八屋」を承継 ◆コミュニティカフェ&パブ、シェアスペース、市民支援センター、コミュニティガーデン、地ビール工場の集合コミュニティ施設として、まちなかで運営 ◆コミュニティ補助事業



一宮ブルワリー

2011年～現在

◆1997年から2006年まで一宮にあった「尾張ブルワリー」の地ビールを、その醸造責任者とともに5年ぶりで再興 ◆日本最小規模の地ビール工房で手づくりし、地域資源に ◆製造から5歩のcom-café三八屋で提供



138ブレンドいちのみや珈琲 2006年～現在

◆地域資源オリジナルブレンドコーヒー開発、地域の喫茶店文化を継承 ◆豆の比率が1:3:8（いちのみや）◆市内数か所で取扱 ◆一宮市ふるさと納税返礼品で高順位



プリンスアレイ

2021年～現在

◆多目的交流空地 ◆かつて隣接地にあった「プリンス食堂」より命名 ◆カフェ・マルシェ・イベント広場などに ◆3.8mキューブ、1.38mキューブにポスター等情報掲示。 ◆イベント等にレンタル



まつりづくり事業

市民イベントを市民自らが企画・運営し、そうした活動を支援し、自主性と文化醸成とを図っています

ラブたな

1998年～現在

◆一宮七夕まつりでの市民自主イベント実施と支援 ◆土俵での「どすこいライブ」、七夕まつり公式休憩所・ビアガーデンの「にぎわい広場」、クラフト市「結びの宮市」、ラブたなマップ制作配布等 ◆現在は「七夕まつりを愛する志民の会」が運営、当NPOが支援 ◆一宮市市民活動支援制度事業 ◆2002年から岐阜県瑞浪市でも「ラブたな」



杜の宮市

2001年～現在

◆市民手作り文化まつり ◆アート、音楽、オリジナル飲食物、手づくりワークショップ、クラフト素材市場など ◆2017年より中心市街地のほぼ全域が会場、来場者3.8万人、出展ブース380、ボランティア138人 ◆一宮市観光協会補助事業、一宮市市民活動支援制度対象事業、2003年愛知県地域資源アーカイブ ◆2008年より佐賀市「楠の杜クラフト市」が同様の形で開催継続



ラウンドアバウトドッグ

2007年～現在

◆一宮駅前の緑地帯に138匹の犬型アート作品を市民参加で作成・展示 ◆スウェーデン発の野外アートムーブメント ◆「愛知県アート・まちなか活性化事業」受託事業で初回実施、現在は「アートドッグズ実行委員会」が運営、当NPOが支援 ◆2008年等は川口市でも開催、相互交流



地オリジナル クラフトフードリンク 2014年～現在

◆テロワール、食のクラフト ◆2019年までクラフトビール10社出店イベントを駅ビルで ◆2022年から「クラフト・フードリンク・パーティ」へ。



まちなかの宮市

2020年～現在

◆コロナ禍で開催中止になった第20回杜の宮市に代わり「ゼロ密を目指すクラフトフェア」としてほぼ毎月開催、小規模な杜の宮市 ◆野外・広い会場・来場者数把握、制限しつつ、ほどほどの賑わいを年間では形成。



まちなか活性化事業

2022年3月の都市再生推進法指定を受け、一宮市中心市街地の活性化に重点を置いた活動をしています

まちなか円卓会議

2020年～現在

◆中心市街地のありようを検討、2008年以降途絶する中心地活性化協議の場の再開を模索 ◆G・T・商店街「商店街円卓会議」事業として開始 ◆地域全体を視野に



ストリートチャレンジ

2022年～現在

◆一宮市まちなかウォークアブル社会実験として2021年スタート ◆2年目から志民連いちのみやが受託運営 ◆車両通行止めによるイベントや日常の活性化の各種実験



一宮まちなか未来会議

2022年～現在

◆一宮市まちなかウォークアブル事業として、中心市街地各種関係者による会議と事業 ◆都市再生推進法人として理事派遣



広報・啓発・交流事業

市民自主性や市民活動の実効性を確保するため、啓発・広報・交流のための自主事業をおこなっています

ずっと...

2011年～現在

◆東日本大震災に対し、自分のまちでの生活を守りつつ、少しずつ、そのかわりずっと支援していこうという活動と情報ネットワーク ◆遠野・陸前高田・仙台での七夕まつり支援9つの事業を展開 ◆追悼の会を継続



その他自主事業の一部

2006年～現在

◆一宮市NPO講座(2006年・2007年) 地域福祉サポートちたと共同で一宮市事業を受託
◆ココロザッシ(2007年～現在) 市民活動等のチラシを配送、2010年からウェブ随時発行へ
◆志民学校いちのみや(2007年～2013年) 地域市民が自主自律的活動をするための市民連続講座 ◆毎年20講座、受講者千人以上 ◆愛知県モリコロ基金補助事業 (2008年ほか)
◆プロジェクト2021(2010年～2021年) 十年先の2021年(一宮市制100周年)のあるべき市民像を考え、それに必要な議論と学習を今ようという自主講座

(中間) 支援事業

地域の市民活動・社会活動を支援し、ソーシャルな諸力を高める事業を展開しています

市民活動大集合!

2004年～現在

◆一宮市新市誕生記念事業で開始 ◆福祉、教育など全ジャンル40ほどの団体が一同に会す ◆2005年以降「杜の宮市」と併催



138NPO

2008年～現在

～一宮の市民活動育ちあいネット～

◆「一宮市市民が選ぶ市民活動支援制度」発足に伴い、地域のNPO等が緩やかなコンソーシアムを形成し、自ら書類作成等の技術を学び、広報を行い、ともに育ちあい、NPO諸力向上を図る事業 ◆当NPOが立ち上げ一宮市と協働、現在は事務局担当 ◆愛知県モリコロ基金補助事業(2009年ほか) ◆PACいちのみや運営(2011年～2018年) ケーブルテレビICC、一宮市、138NPO、一宮商工会議所、修文大学の協働で、市民が市民を報道する市民放送局を形成、当NPOから事務局長派遣、新しい公共支援事業補助事業(2011年ほか)



一宮市市民活動支援センター

2012年～現在

◆オール一宮、オールNPOで地域の市民活動を支援する◆駅隣接ビルで多様な支援事業展開◆サポートちたと当NPOで協働し、一宮市と協働



委員派遣等

2001年～現在

◆一宮市・小牧市・津島市ほか委員派遣 ◆愛知県・佐賀市・生駒市ほか行政や民間団体へ講師派遣など



特定非営利活動法人志民連いちのみや

URL: <https://shimin.org>

mail: info@shimin.org

電話 090-2265-9188 (星野)

ファックス 0586-72-8885



〒491-0859

愛知県一宮市本町四丁目12番7号

法人番号: 9180005010407

創業: 1998年1月30日

設立: 2005年2月2日

